

川島

保存版



発行・黒部市立石田小学校PTA
編集・PTA広報委員会
(2021年4月)

石田地区ってどんなところ？

今からおよそ七百年前（鎌倉時代末期）に、暴れ川で有名な黒部川の大氾濫に襲われ、あたりの田畑が大小の石でみんな埋まってしまったことから、以後この地区を「石田」と呼ぶようになったと言ひ伝えられています。

また、石田地区には「立山神社」という神社があります。海からほんの数メートルのところになぜ「立山」の名前をもつ神社があるのでしょうか。実は、立山を開山した（飛鳥時代）といわれる佐伯有頼が住んでいたのが石田地区であり、立山開山の「白鷹伝説」発祥の地がこの石田地区なのです。



先人たちは、大洪水という苦難にも果敢に立ち向かい、みんなで協力して田畑の石を一つ一つ取り除くことで、ふたたび実りの多い田畑を復活させました。そうした歴史を支えられ、今なお強い団結力を維持しているのが、私たちの石田地区です。



石田フィッシャリーナ
石田の海は良質な漁場でもあります。多くのレジャーボートが停泊しており、釣り桟橋では太公望たちが大きな釣果を上げています。



石田浜海水浴場
浜といえば“砂浜”が多いのに対し、石田浜は黒部川の急流によって運ばれてきた石が浜辺を埋め尽くす“石浜”で、富山県でも東部の海岸でしか見られないそうです。

石田小学校の歴史は長い！

石田小学校は、明治五年の学制発布より数か月早く個人宅にて設立された、黒部市で最初の小学校です（学校沿革史より）。明治六年には文焉（ぶんえん）小学校と改称され、明治二十六年に石田尋常小学校となり、現在の地に新校舎が建てられました。

令和二年には創立百四十八年目を迎えた、歴史ある小学校です。



文焉花壇 (ぶんえんかだん)
富山県花のまちづくりコンクール学校花壇部門で8年連続「優秀賞」を受賞するなど、石田小学校を象徴する学校花壇です。

PTA活動

石田小PTAは、執行部を中心とする五つの委員会および事務局で活動しています。また、各地区（浜石田、新町、犬山、岡、堀切、立野）には「児童クラブ」があり、各町内会と連携しながらラジオ体操や独自の行事を開催しています。PTAの役員も各地区の児童クラブに選出をお願いしています。

PTA活動、児童クラブ活動ともに先輩方が築いてこられた伝統が根付いており、毎年行っている事業でも常に工夫を凝らし、よりよい活動にしようと努めています。



ほのぼのタイム
1年生から6年生までの縦割り班で活動する時間を定期的にかけており、学年を超えて仲がよいのも石田っ子の特長です。



PTA広報紙
委員会の一つである「広報委員会」が制作を担当しています。県のPTA広報紙コンクールでは3年連続入賞しています。

子供たちの笑顔を守りたい！ 通学路の安全について

小学校入学にあたり保護者の皆様
が気になるのは、やはり登下校時の
交通安全についてではないでしょ
うか。

石田小学校は交通量の多い県道と
地方鉄道の線路に挟まれるよう
建っており、学校では機会がある
たびに「ルールを守って、自分の命
自分で守ろう」と交通安全を呼び
かけています。

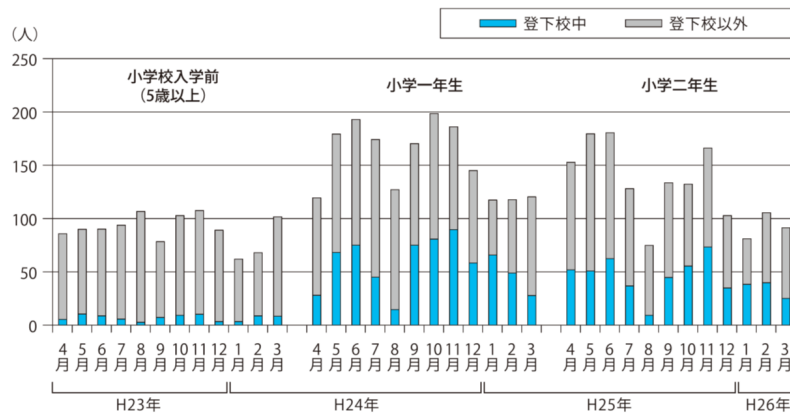
PTAでも、地域の皆様と一緒に
街頭指導やパトロール等の活動
を行っています。このたび安全委員
会を中心に地域の安全について改
めて調査を行いましたので、その結
果についてご案内します。

データで見る事故傾向

全国の小学生の交通事故デー
タを元に、傾向を分析しました。

- ・小学一年生の登下校時、特に下校時の交通事故が多い
- ・小学校入学直後や新学期開始直後の四月や九月より、五〜七月、十〜十一月に交通事故が多い

以上より、小学一年生を重点的に、年間を通して対策が必要であることが分かりました。



小学校入学前～小学2年生の歩行中の死傷者事故（月別）

【出典：公益財団法人 交通事故総合分析センター】

石田地区の危険箇所

全校保護者にアンケートを行い、通学路において危険な箇所、どのように危険か等をお聞きしました。その結果、三十件の危険箇所が抽出され、安全委員会により現地調査を行いました。



↑スマートフォンの方は
こちらからどうぞ



パソコン版アドレス

<https://www-511.aig.co.jp/p/anzenmap/>

あんぜん my マップ

石田地区の危険箇所を保護者の皆様、地域の皆様と共有するため、『あんぜん my マップ』というサイトに登録しました。パソコンやスマートフォンで閲覧できますので、ぜひご確認ください。



あんぜんmyマップでの表示イメージ

PTAでは今後も次のような安全対策を継続的に行っていきたくと考えております。

- ・自治振興会、各町内会との連携
- ・危険箇所への安全標識の設置
- ・新入学生とその保護者に向けた資料の配布（今回の資料）
- ・地域の皆様へ、広報紙を通して「ながら見守り（犬の散歩やウォーキング、畑仕事などをしながら児童の様子を気にかけていただく見守り）」の継続的な依頼

皆様のご理解とご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。



安全への取り組み



石田地区防犯パトロール隊の皆様との対面式



1、2年生対象の交通安全教室



防犯パトロール隊の皆様による付き添い下校



P T A防犯パトロール



通称“青パト”

～石田っ子の「安全」どう守る？～ 黒部市わんわんパトロール隊の紹介



皆さんは「黒部市わんわんパトロール隊」のことをご存じですか？日常の犬の散歩に合わせて、通学時間帯の児童・生徒の見守りなど、防犯パトロールを行っていただく活動です。黒部市安全なまちづくり推進センターが昨年10月より、協力していただける「隊員犬」の募集を始めました。今年6月時点で、黒部市内で183頭、そのうち石田地区では16頭の登録があるそうです。

登下校時における子供の安全を確保する対策については、富山県警も「ながら見守り」を推奨しています。地域の防犯パトロール隊や街頭指導など従来の見守り活動に加え、

- ・ウォーキング、ジョギング、買い物、犬の散歩、花の水やり等の日常活動を行う際に防犯の視点をもって見守りを行う
- ・事業者が、日常の事業活動を行いながら子供を見守る
- ・自動車運送業者等が、業務に支障のない範囲において、子供を見守る視点をもって業務を行う

といった、「日常生活を送りながら」「日常の事業活動を行いながら」防犯の視点を持って子供を見守る活動が広がっていけば、保護者としても安心です。

☆わんわんパトロール隊 登録方法

黒部市安全なまちづくり推進センター事務局（黒部市役所市民環境課）または地区公民館に登録申込書を提出してください。黒部市役所のホームページから申込書をダウンロードし、郵送で提出することもできます。



浜石田地区で見守りをしてくださっている豆ちゃんと飼い主の森さん



「いつもありがとう」
子供たちに大人気の豆ちゃん

広報『いしだ』184号（2019年7月発行）特集記事

※この資料は、令和2年11月28日開催「第8回富山県PTA会員大会」にて石田小学校PTAが研究指定校として発表した資料を元に作成しました。